



読者の声

読者の皆様から寄せられた
「水とともに 2021・冬号」へ
ご意見・ご感想を紹介します

地図やイラストなどたくさん使用して書かれた中部特集60th記念イベント 当日のイベント内容もふまえながら、わかりやすくボリュームたっぷりで読みごたえのある記事でした!

(特集 中部を支える木曽川水系)

(40代・女性)

ロックフィルダムが好きで、阿木川ダムも以前見に行きました。堤体の上に祠みたいな建物があつたことを思い出します。ロックフィルダム特集などあればうれしいですね。

(60代・男性)

自分の地元でもある見沼代用水についてや愛知用水60周年、阿木川ダム30周年など歴史を感じる内容が多く、改めて水の大切さを知ることが出来ました。

(40代・女性)

「天気のカタ」が連載27回とあり、長く継続されていると感じました。「水資源」とは多少異分野である話題と連載当初は思いましたが、気象と水が密接に関係しているのだということを再確認させられています。

(50代・男性)

江戸のまちのために全国から優秀な技術者を集めていることを知り、治水や利水に関する問題を解決することが、当時はとても重要性の高い事業であったと感じました。当時の最新技術を用いて、事業に取り組もうとする彼らの努力に興味を持ちました。

(連載 江戸期の水の技術者)

(20代・男性)

適切な施設管理による地域の農業の下支えの歴史に感動!

(トピックス 利根川の豊かな水を運んで40年)

(60代・男性)

本号の ご紹介施設

P16 福岡県:福岡導水
水の郷めぐり

P24 埼玉県・群馬県:
利根大堰
今号のピックアップムービー

表紙 埼玉県:見沼代用水

編集後記

2020冬号から新企画としてスタートした「水の郷めぐり」。コロナの影響でなかなか取材に行けず、第二弾が掲載できていませんでしたが、今号でようやく載せることができました。

さて、私事です。2年間お世話になった広報課を離れることとなりました。至らない点も多々ありましたが、取材や原稿作成にご協力いただいた皆様、毎回あたたかい声を寄せてくださった読者の皆様の支えがあって、2020夏号からの計8号を完成させることができました。これからは、陰ながら「水とともに」を応援していきます。本当にありがとうございました。

水機構ニュース

「水機構ニュース」では、水資源機構からの最新ニュースを中心に、水にまつわるさまざまな情報をお届けします。

2022ミス日本「水の天使」が

水資源機構を表敬訪問されました!



2月28日、2022ミス日本コンテストで「水の天使」の栄冠に輝いた横山莉奈さんが、水資源機構にご挨拶に来てくださいました。「水の天使」は、水の広報官として、自然の恵みである水循環と豊かで清廉な水を守る人々の心と技に触れ、培った知識と体験を広く伝えて、水に対する人々の意識を高める活動を担っています。

将来は医師を目指し、学業に励む医大生でもある横山さん。理事長、副理事長、総務人事担当理事を表敬され、水の天使就任の抱負などをお話しされました。今後、日本全国で開催される水に関するイベントを通じ、水の広報官として人々の水への意識を高めていただけることを期待しています。

広報誌「水とともに」

2022年度読者のモニター募集

水資源機構では、広報誌「水とともに」の誌面づくりに貴重なご意見をいただくため、2022年度読者モニターを、次のように募集します。

募集要件

年4回、**広報誌をご覧ください、そのアンケートにご協力いただける方**

モニター期間

2022年夏号～2023年春号

募集人数

30名程度(応募者多数の場合は抽選とします。)

応募方法

①お名前(ふりがな) ②性別 ③郵便番号・ご住所
④年齢 ⑤ご職業 ⑥お電話番号
⑦アンケート返信用封筒の要否
(メール・FAXでアンケートを送付される方はその旨で記載ください)
を記載の上、郵送・FAX・Eメールいずれかの方法でご応募ください。

応募先

郵送 〒330-6008 さいたま市中央区新都心11-2
水資源機構総務部広報課(広報誌担当)あて

FAX 048-600-6510

Eメール water_koho@water.go.jp

応募締切

2022年4月11日(月)

発表

発送をもって替えさせていただきます。

その他

- ご提供いただいた個人情報については、本件に関するものにのみ使用するものであり、厳重に取り扱うことはもとより、本人の許可なく開示・提供いたしません。
- 読者モニターを対象とする水資源機構の施設見学会などを企画する予定です。(感染症拡大防止のため、開催を見送る場合がございます)



令和4年度は「水資源機構60年」の年で、戦略的広報に力を入れていきます。
「水とともに」でもその一環として特集を予定していますので、積極的なご意見をお待ちしています!

